

## ご連絡ください

ホットラインでは以下のことをお手伝いできます。

- ヘイトクライムと偏見に基づく事象の違いを理解する
- 利用可能なオプションとリソースについて学ぶ
- 被害者に寄り添い、文化的に適切かつトラウマに配慮した地域のサービスとつながる

あなた自身が行為を直接経験した場合でも、目撃した場合でも、ホットラインにご連絡いただけます。

## Hate Crimes & Bias Incidents Hotlineについて

ホットラインは、ヘイトクライムや偏見に基づく事象の影響を受けた方がサポートを受けるための情報を提供・紹介する非緊急窓口です。複数の言語でご利用いただけます。秘密は厳守いたします。ホットラインでは、あなたが希望する場合のみ、許可を得たうえで、法執行機関に連絡いたします。

### 報告方法



855-225-1010

[atg.wa.gov/report-hate](https://atg.wa.gov/report-hate)



あなたの母国語を話す担当者とお繋ぎいたします。



Washington State Hate Crimes  
& Bias Incidents Hotline

## ヘイト行為は報告を！ 支援を求めましょう！

ヘイトや偏見は個人や家族、コミュニティに現実的な影響を及ぼします。Washington State Hate Crimes & Bias Incidents Hotline（ワシントン州ヘイトクライムおよび偏見に基づく事象に関するホットライン）では、ヘイト行為を経験したり、目撃した方をサポートいたします。

ホットラインは州全域で、**無料かつ秘密厳守**のサポートを提供いたします。起こった出来事が犯罪であるかどうか分かっていない必要はありません。あなたのオプションをご説明いたします。

### ホットラインへの連絡手段



855-225-1010

[atg.wa.gov/report-hate](https://atg.wa.gov/report-hate)



多くの言語でご利用いただけます

ホットラインは秘密を厳守し、移民ステータスに関わらず州全域で無料にてご利用いただけます。私たちは警察ではありません。あなたの許可なく警察に報告することはありません。

Washington State Office of the Attorney General（ワシントン州司法長官事務所）提供

ホットラインは秘密を厳守し、移民ステータスに関わらず州全域で無料にてご利用いただけます。私たちは警察ではありません。あなたの許可なく警察に報告することはありません。

Washington State Office of the Attorney General 提供



## ヘイトクライムとは？

ワシントン州では、ヘイトクライムはいくつかの種類に分かれています。

他者に対する**悪意があり意図的な暴行、物的損害、または暴行や物的損害の脅威**などがあります。

**ヘイトクライムは当人の認識されている、または実際の以下の理由に基づいて行われます。**

- 人種
- 肌の色
- 宗教
- 祖先
- 出身国
- 性別
- 性的指向
- 性表現または性自認
- 精神的、身体的、または知覚的な障がい

**ワシントン州においてヘイトクライムは重罪になります**  
(Revised Code of Washington (RCW、ワシントン州法) 9A.36.080)。

## 偏見に基づく事象とは？

偏見に基づく事象とは、対象者の認識されている、または実際の以下の理由に基づき、対象者に対する**増悪な表現**を指します。

- 人種
- 肌の色
- 信条または宗教
- 祖先
- 出身国
- 市民または移民ステータス
- 性別
- 名誉除隊退役軍人または軍人ステータス
- 性的指向
- 性表現または性自認
- 知覚的、精神的、または身体的な障がい
- 訓練された盲導犬や介助動物の利用

**偏見に基づく事象は犯罪のレベルには達しません。**

**例：**

- 認識されている特性に基づいて侮辱的な言葉を使うこと。
- 人種差別的または侮辱的な画像や絵を作成すること。
- 対象者の障がい、文化的な習慣や慣習を嘲笑すること。